

2020年12月23日(水)

職員の新型コロナウイルス感染について(第1報)

本日、当院に勤務する看護部門職員1名が新型コロナウイルス抗原検査陽性と判明しました。

12月22日(火)にこの職員の家族が新型コロナウイルス検査陽性であったため抗原検査を行った結果です。

該当の職員は20日以降勤務をしておらず、現在のところ、濃厚接触者の定義に当てはまる方は職員にも患者さんにもいらっしゃいませんが、該当職員が担当した患者様など接触者には検査を行い、必要な対応を順次行っております。

該当の職員は、常時サージカルマスクを着用し、標準予防策に努め、当院の感染対策規定に従っていたことが確認されております。

現時点では該当の職員については家庭内感染の可能性が高いと考えております。

関係部署の消毒を行い、感染拡大の防止に全力で取り組みながら、外来、救急、病棟における診療は通常どおり継続致しております。

皆様にはご心配、ご迷惑をおかけいたしますが、より一層感染防止を徹底し、安全な医療の提供に努めてまいります。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年12月23日 西陣病院 院長 葛西恭一